



新しい事業年度を迎えて

各地で例年になく早い桜の開花とともに本格的な春を迎えましたが、経済状況は依然として厳しく、新卒生にとっての春は訪れずまことに気の毒な状況です。

こんな中 CTF 松阪は、会員の皆さまの温かいご支援・ご協力のおかげをもちまして、NPO 法人としての8年目を迎えました。最初は手探りの状況の活動でしたが、経年とともに活動の質も向上し、障害者の方からの期待も大きなものがあります。

順調に活動しておりますが反省点もあります。それはCTF 松阪の目的の一つである“IT を活用した就労および自立支援”が思うようにできていません。IT 関連事業の受託につきましては、役員・スタッフが受注に向けて活動を行っていますが実績は僅少です。

IT 関連事業の受託につきまして会員の皆さまのご協力をぜひともお願いをしたいところです。具体的には、ホームページの制作・更新や各種イベントのチラシやパンフレットの制作など、パソコンを使ったお仕事がありましたら、ぜひ事務局までご紹介ください。十分にスキルアップされたワーク会員さんが、お客様のご要望に沿ったかたちで仕上げさせていただきます。

以下に昨年度の活動実績を記させていただくとともに、今年度のご支援・ご協力をお願いいたします。

CTF 松阪平成 21 年度の活動実績

◇ 障害者の方のための夏季パソコン講座開催	2 コース	7 日間	受講者	延 27 名
◇ サポート従事者夏季パソコン講座開催	1 コース	2 日間	受講者	延 12 名
◇ 会員スキルアップ研修会		1 回	受講者	18 名
◇ 障害者対象個人向けパソコン講座開催		43 回	受講者	延 302 名
◇ ワーク会員スキルアップ研修会開催		34 回	受講者	延 50 名
◇ 障害者宅訪問 IT サポート実施				31 回
◇ 障害者団体等 IT 支援実施				1 回
◇ IT 関連事業受託（意思伝達装置使用サポート、ホームページ編集・更新ほか）				4 件
◇ 会報（CTF 通信）発行				12 回

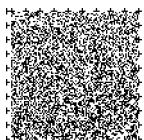


先日(1月25日付)のA紙に、中高年期にかけての配偶者やパートナーとの同居状況と認知症・アルツハイマー病の関係を調べた記事がでていた。

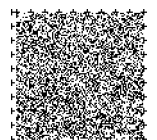
フィンランド人男女 1449 人を、中年期(39～59 歳)から老年期(65～79 歳)まで平均 2 1 年間追跡調査した結果、中年期から老年期を通して、配偶者やパートナーと同居していた場合と比べて、非同居(死別・離別・独身)の場合は、認知機能の低下が 2.89 倍、アルツハイマー病のリスクも 2.83 倍と高かった。中でも、中年期から老年期を通して死別のために非同居だった場合は、認知機能の低下が 3.53 倍、アルツハイマー病のリスクが 7.67 倍と特に高かったと。

婆さんの小言を聞かなくてもいいようになって早 1 年。遠い異国での話とはいえいさか気になる数字である。いずれにしても同居していれば、仲が良くても悪くても脳への刺激が多く、認知機能は衰えにくいということなのかもしれない

0.1



今月号は文字数が多いので、第 1 ページと第 2 ページ、第 4 ページに SP コードを 2 個付けてあります。第 1 ページと第 2 ページ、第 4 ページでは、先に左下の SP コードを、次に右下の SP コードを読んでください。





まさにこれからが本番！

「習うより慣れろ」の精神でプログラムの作成を体験してきましたが、そろそろ物足りなくなってきたことでしょう。指定されたリストをそのまま入力するだけでは面白くありませんね。やはり自分だけのプログラムを思い通りに作ってみたいですね。

プログラミングを作文にたとえるなら、ここまで読み終えた皆さんは、紙と鉛筆の使い方を覚えた段階に過ぎません。自分の思うような文章を書くことができるようになるためには、起承転結や句読点の打ち方などの基本的な作法を知らなければなりません。長い文章を書くには全体を筋道立ててまとめ上げる方法も身に付ける必要があります。さらに人の心に響く文章を書こうとすると、たくさんの文章を読んだり書いたりして表現の幅を広げ、同時に自分自身の見識も深めていかなければならないでしょう。

プログラミングについても全く同じことが言えます。プログラミングを始めたばかりという皆さんは当面の目標として、短くてもきちんと動作するプログラムを作れるようになることを目指しましょう。どんなに複雑なプログラムでも細部に目をこらせば、まとまった機能を持つ短い“プログラム片”の組み合わせでできているからです。

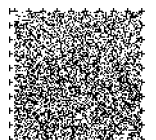
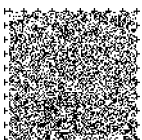
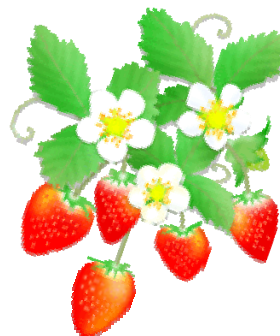
プログラムは大きく分けて、(1)データを受け取る。(2)受け取ったデータを加工する。(3)結果を出力する。という三つの部分で構成されています。

前回作成した「数当てゲーム」のような短いプログラムでもこの基本構造にのっとっています。

```
<input id="number" type="text"> で指定した数字を
var enteredNumber = document.getElementById('number').value; で受け取り(1)、それを
    if (wishedNumber == enteredNumber) {
        alert("大当たり!" + tryCount + "回目の勝利です!");
    }
    else if (wishedNumber > enteredNumber) {
        alert("もっと大きな数字です!");
        tryCount++;
    }
    else {
        alert("もっと小さい数字です!");
        tryCount++;
    }
}
```

で加工して(2)、判定結果を出力(3)しています。

つづく



活動報告

【3月】

障害者対象個人向けパソコン講座
(2日、16日、23日)

訪問ITサポート
(4日、9日、18日)

活動予定

【4月】

障害者対象個人向けパソコン講座
6日、13日、20日、27日
各 9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて

理事会
10日 13:30~16:00
松阪市障害者福祉センターにて



松阪食べある記

茜どき 松燈庵 (あかねどき しょうとうあん)

松阪城跡や御城番屋敷にほど近い閑静な住宅街、ここに明治末期の民家を改装したという「松燈庵」(しょうとうあん)があります。

今月号のおすすめは、お昼の限定メニュー「蔵御膳」です。

うら庭には珍しい水琴窟があります。(写真右) 食事でお腹を満たしたあとは、旧きよき時代を偲び水琴窟の音に耳を傾けるのもよいでしょう。

右の写真は、蔵御膳 1,500円

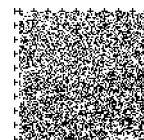
所在地：松阪市殿町 1360

電話：0598-23-0657

営業時間：11:00~15:00 (LOは 14:00)

17:00~23:00 (LOは 22:00)

定休日：毎週火曜日



音楽ファイルを勉強し始めました

A. K

3年前にこの原稿を書いてから早くも3年が経ちました。

その時の私の思いはパソコンの使い方を技術計算、資料作成等硬い使い方からもっと幅広い使い方をしたいと言う事でした。

然しながら現実はそれ程うまく行かず、一度辞めた会社で再び働き出した事もあり、相変わらず硬い使い方が主で現在に至ってしまいました。

しかし、最近になり各種講話、音楽等を手軽に聴きたくなり、Sony の Walkman を購入、現在これらをダウンロードしています。

今までどちらかというが無縁であった音楽ファイルの種類 (mp3、wma 等)、音楽ファイルの ID (アルバム名、アーティスト名等)、Youtube、ポッドキャスト等目新しい言葉に戸惑う事が続いています。

ただ、これを機会に昔聞いていたレコード音源のデジタル化 (Oさんの知恵もお借りしながら第一歩を踏み出そうとしている段階)、も挑戦したく考えていますが、色々な事を考えると気が遠くなる気持ちです。

今回の勉強 (半分遊び) が何かのお役に立てればと思っている次第です。

今後とも宜しくお願いいたします。



編集後記

ある駐車場の横の原っぱにつくしがいっぱい。無我夢中でとりました。

春の気配をいろいろなところで、感じる今日このごろですね。



CTF 通信第 85 号

2010 年 (平成 22 年) 4 月発行

発行者 IT を活用した障害者支援 NPO 法人

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

